

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信
Gunma Gender Equality Center

発行／ぐんま男女共同参画センター

No.81

報告

家事・育児分担等推進イベント

「ハッピーシェア LIFE 2026 夫婦で分担！家事・育児」を開催しました。

「けやきウォーク前橋」で、家事・育児の効率化と家庭内の分担促進を目的としたイベント「ハッピーシェア LIFE 2026」を開催し、延べ約8,000人が来場しました。ゲストにはお笑い芸人の小島よしおさんとタレントの北斗晶さんをお招きし、それぞれの視点から家庭内でのパートナーシップや家事・育児シェアの重要性についてお話いただき、会場は盛り上がりました。

午後一番のトークショー「家事・育児はチーム戦」って本当？働くパパ・ママそれぞれのリアル！」では結城奈津美氏（ままここっと編集長）、さもあんすがい氏（動画クリエイター）、中田翔一氏（ミキハウス）にご登壇いただき、家事・育児シェアの工夫やヒント、リアルなエピソードが話されました。

メインステージのようす



左から結城さん、中田さん、さもあんすがいさん

来場者からは「家事や育児の分担を固定化しない、柔軟な考え方のヒントになった」等の意見が聞かれました。会場ではこのほか、便利家電の実演や妊婦体験コーナー、家事・育児関連商品が当たるガラポン抽選会等も設けられました。

日時 令和8年1月24日（土）10:00～17:00
会場 けやきウォーク前橋
（1階けやきコート、2階ナムコ前吹き抜きスペース けやきホール）
主催 群馬県（生活こども課）
協催 味の素冷凍食品（株）・オオサキメディカル（株）・群馬ヤクルト販売（株）・J:COM（株）シムックス・P&Gジャパン（合）（50音順）
後援 群馬県労働局・前橋市・前橋市教育委員会・他計19団体



〈県ホームページ〉

出展ブースのようす



出展ブース

NHK 前橋放送局（家事・育児分担等意識啓発）、FM GUNMA（家事・育児分担等意識啓発）、CAJICO（家事分担アプリ）、NPO 法人 きびる（育児支援）、ぐんま整理収納サポート ここから（家事代行サービス）、ケーズデンキ（便利家電）、産後ドゥーラ マリアンナ（ベビシッター）、生活協同組合 コープぐんま（時短食品）、株式会社 明治（チーム育児推進）（50音順）

令和7年度 とらいあぐるんサロン（第3回） 「パパママで育てる子どもの幸せの土台」

今年度、県内3カ所で行われた夫婦で子育てについて考えるセミナーの最終回を、安中市（第1回）、桐生市（第2回）に続き、前橋市で開催しました。

父と母がともに子育てを行う「共（とも）育（そだ）て」を発想のベースに「この子に今必要なのは何か？」を夫婦で考えて、行動していく前向きな意識づけの場を提供しました。

講師：吉澤 美幸氏（子育てサポート専門家）
日時：令和8年1月24日（土）午前・午後 各1回
会場：けやきウォーク前橋 2階けやきホールA面
参加者：20名（女性13名、男性7名）

【受講者の感想】

- 子どもとのかかわりかたを、出来るだけより良く変えていきたい。
- 夫の言うことを否定から入らないよう話し合いたい。
- 年齢によってできないことがあるのは当たり前と気づいた。
- 日々、子どもの「好き」を見つけてみたい。
- 心が軽くなりました。

セミナーのようす



令和7年度 とらいあぐるんセミナー

「ママの「社会進出」とパパの「家庭進出」-今日から始めるぐんまの明日-」

第1子誕生を機に育児休業を取得した講師が、リアルな子育てを通してママとの協力体制の重要性や家庭ごとに異なる子育ての形があることを実感し、日本の父親が育児に参加しづらい社会構造についてデータを用いてお話いただきました。

また、企業において男性が育児休暇を取得しやすい環境づくりの必要性も示され、参加者が「パパの家庭進出」と家庭に応じた子育てのあり方について考える機会となりました。

講師：前田 晃平氏
（『パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ！ママの社会進出と家族の幸せのために』（光文社）著者）

日時：令和8年1月10日（土） 14:00～15:30
会場：ぐんま男女共同参画センター 3階中研修室
参加者：43名

セミナーのようす



【受講者の感想】

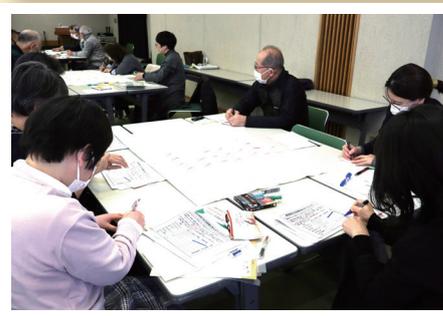
- 初めて聞くことばかりで、大変参考になりました。
- 意外と男性も育休を取っていることを知りました。
- 「家庭進出」の男性が増えれば、少子化対策にもなると思う。
- 私は未婚男性、前田先生が育休を取る前の状態と同じ考えだった。
- 社会全体で取り組んでいく問題である。

令和7年度とらいあんぐるん防災基礎セミナー 「多様性に配慮しながら 地域防災力をアップする！」

いつ起こるかわからない災害に備え、性別等の違いによって異なるニーズや困難を理解し、多様な人々に配慮した支援について学ぶセミナーを開催しました。

過去の災害におけるデータ等に基づいた講義を受けた後、災害時に要配慮者が実際に抱えうる生活上の困難について考え、グループ内で意見を申し合いました。

講 師：さかた しずか坂田 静香 氏
(特定非営利活動法人ジェンダー平等 Labota 事務局長)
期 日：令和8年3月11日(水) 13:30~15:30
会 場：ぐんま男女共同参画センター 4階大研修室
参加者：46名



【受講者の感想】

- グループディスカッションで自分のこととして考える機会があり、とても良かった。
- 新たな気づきと当事者を巻き込んだ対策が必要である視点を参考にしたい。
- セミナーの内容を地域で活用したい。

3月8日は国際女性デーです

「国際女性デー」は、女性の社会的・経済的・文化的・政治的な成果を称える日です。

1904年3月8日、ニューヨークで女性労働者が婦人参政権を要求してデモ集会を開催したことに由来しています。

2026年のテーマは「権利、正義、行動。すべての女性と少女のために。」です。言葉や宣言だけでなく、法的な正義と実効性のあるアクションに集中するという意味が込められています。

また、3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれます。イタリアでは男性が身近な女性に敬意と感謝を込めてミモザの花を贈る習慣があったことから、ミモザの花は国際女性デーのシンボルとして親しまれています。

4月は性被害防止月間です

群馬県性暴力被害者
サポートセンター
セーブ
Saveぐんま



#8891【全国共通相談短縮ダイヤル】

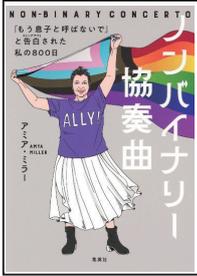
年齢、性別(セクシュアリティ)に関係なく、どなたでも相談できます。

あなたが望まない性的な行為は、どんな理由・相手でも性暴力です。10代・20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。

政府では、4月を『若年層の性暴力被害予防月間』と位置づけ、性暴力の手口や、被害にあわないための対策、相談窓口に関する情報を内閣府ホームページで紹介しています。

性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

図書のご紹介



『ノンバイナリー協奏曲』
「もう息子と呼ばないで」と告白された私の800日
アミア・ミラー / 集英社

バイセクシュアルだという息子のアレックスから、自分はノンバイナリーだ、と打ち明けられた母・アミア。理解したい一心から、

ジェンダーやLGBTQ+の学び始める。混乱、悩み、奮闘の先に、周辺の人々にも新たな変化が…。ジェンダーマイノリティをめぐる、親世代の本音を綴って、共感必至！



『三頭の蝶の道』
山田詠美
河出書房新社

「男とか女とかじゃないのよ、文学に魅入られているか、いないか、なのよ」。女性作家が「女流」と呼ばれた時代、文学に身を捧げた女たちの創作の業を描く、著者40周年記念作。



『男の子は強くなきゃだめ？』（絵本）
ジェシカ・サンダース 著
ロビー・キャストロ 絵
西田佳子 訳 / すばる舎

多様性の国・オーストラリア発、自分を受入れ、好きになるためのレッスン!! 「男だから」「男なのに」…。

そんな押付けで子どもを苦しめたり、からかったりしていませんか? 「好きも」「弱さも」個性です。学校では教えてくれない、本物の道徳の授業!

ぐんま男女共同参画センターの図書コーナーで貸出をしています。
【貸出あんない】・ひとり5冊、2週間まで。 ※「図書利用カード」の登録が必要です。

女性専用ダイヤル

☎ 027-224-5210

相談日・時間

火曜・水曜・金曜・日曜

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00



※年末年始、祝日は休み。月曜日が祝日（振替休日を含む）の場合の火曜日は休み。

男性専用ダイヤル

☎ 027-212-0372

相談日・時間

第2・4日曜

13:00 ~ 16:00



<性犯罪・性暴力でお悩みの方へ>

あなたの不安に寄り添いながら支援をする公的な相談窓口があります。

その他の各種相談窓口は、内閣府男女共同参画局ホームページを御覧ください。



相談窓口	電話番号・時間	内容
性犯罪被害相談電話（警察）	# 8 1 0 3 または 0120-271-110	性犯罪被害相談の電話窓口です。
女性相談者専用電話（警察）	027-224-4356 月～金 8:30 ~ 17:15	AV 出演強要など、女性相談者専用の窓口です。
警察相談専用電話	# 9 1 1 0 または 027-224-8080	犯罪被害の未然防止に関する各種相談窓口です。
Save ぐんま （群馬県性暴力被害者サポートセンター）	027-329-6125 月～金 9:00 ~ 17:00	性暴力被害者のためのサポートセンターです。
Cure time（チャット相談）	チャット相談は 毎日 17:00 ~ 21:00	性暴力の悩みについて、チャットで相談をすることができます。メール相談もあります。
群馬県女性相談支援センター （配偶者暴力相談支援センター）	D V相談 027-261-4463（月～日 9:00 ~ 17:00） 女性相談 027-261-4466（月～土 9:00 ~ 17:00）	DV をはじめとした女性の不安や悩みについて相談することができます。（祝日及び年末年始除く）

◆お知らせ

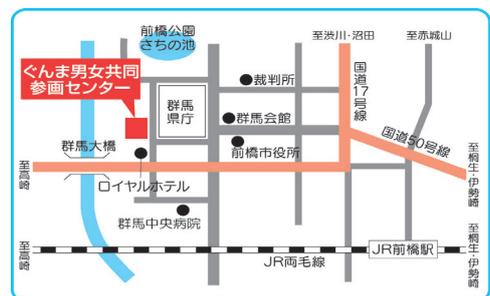
※当センターの利用については、ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

群馬県生活子ども部 生活子ども課 男女共同参画室
ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL 027-224-2211 FAX 027-224-2214

E-Mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp



※駐車場はありません。県庁「県民駐車場」を利用ください。